



SEADS研修生は新規就農を目指し、各地で実習を行っています。  
鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたくご支援ください。

SEADSのホームページは  
こちらのQRコードから  
ご覧いただけます。

## 田植えシーズンを迎えました

5月中旬に入り、庄内地域では田植え作業が最盛期を迎えました。初めて田植機を運転する研修生は、真っ直ぐに操作するのが難しいと慎重な面持ちで指導を受けていました。また、実家での水稻栽培の経験がある研修生にとっては、新たな発見や気づきを得る機会となりました。



(実習先での田植え作業)

## 果樹栽培を学ぶ

5月14日（水）、庄内農業高校にて果樹栽培実習を行いました。1年生にとって果樹は、水稻や他の園芸作物に比べると馴染みの薄い作目だったこともあり、とても新鮮な様子で聞き入っていました。ここでの研修は、果樹の摘果や収穫など体験的な学びを通して、庄内地域での果樹栽培を理解することを目標としており、新たな就農作目の一つとして選択幅の広がりが期待されます。



(庄内農業高校にてさくらんぼ栽培の説明を聞く研修生)

## 秋の収穫が待ち遠しい！

4月、(株)南東北クボタによる農業機械の安全な操作方法やメンテナンスについての説明を踏まえて、SEADS農場での畝立て作業を行いました。ねぎやさといもを植え付け、秋の収穫に向けて栽培管理を行います。



(SEADS農場にて畝立て作業)

## SEADSギャラリー



(実習先での田植え作業)



(実習先でのメロンの定植作業)



(SEADS農場での防風ネットの設置作業)



((株)南東北クボタによる農業機械講習)